


平成29年度 都立学校・学校経営シート

校章	 田無特別支援学校		知的障害	基	通学区域	小平市、西東京市、小金井市、武蔵野市		
	正直な心、優しい心、つながる心、あいさつから！				本	進路実績	一般企業就労率 32% (主な就職先：三越伊勢丹ソレイユ、東電ハミングワーク、松屋フーズ、大戸)	
基	所在地	〒188-0012 西東京市南町5-15-5	電話番号	042-463-6262		情	教育課程の特徴	①
	アクセス	(1) 西武新宿線「田無駅」下車 徒歩8分 (2) JR中央線「武蔵境駅」下車、バス「ひばりヶ丘駅」行き 田無駅下車 徒歩8分 (3) JR中央線「武蔵境駅」「吉祥寺駅」下車、バス「向台五丁目」行き 終下車 徒歩10分			②			生徒、保護者のニーズを踏まえた個別指導計画により、生徒一人ひとりへの指導の充実を図る。
本	設置学部	高等部(普通科)			報	副籍実施状況	③	職業生活に必要な基礎的・基本的な知識、技能、態度、習慣を育てる。
	幼児・児童生徒数	169名					④	アセスメントを利用した進路指導と授業力の向上に努める。
情	学級数	24学級			学校評価	ホームぺージ	⑤	地域の関係機関と連携し、理解教育、防災教育、交流活動、地域支援を推進する。
	スクールバス	小型2台					回答率:保護者80%。学校生活支援シート・個別指導計画への保護者要望の反映、保健・防災への取組み、全般的な情報発信には高い評価を得ている。人権に配慮した指導、作業学習の改善充実には今後も引き続き力を注いでいく。	http://www.tanashi-sh.metro.tokyo.jp/
報	その他	・特別支援学校におけるスポーツ教育推進事業研究指定校 ・放課後子供教室推進事業実施校						

目指す学校 一人一人の個性を大切に育み、自立と社会参加・社会貢献を促し、保護者・地域に信頼される開かれた学校を目指す。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	アセスメントを活用した進路指導への始動 ・教員のアセスメントに対する理解を高める。 ・アセスメント結果を、教科指導、生活指導、進路指導に活用し、学校生活支援シート等への反映、個に応じた指導の充実を図る。 ・卒業後の進路を見据えた課題克服と可能性の拡大を目指す。	・今年度もVaineland-Ⅱ、新版K式をはじめ各種アセスメントを実施した。Vaineland-Ⅱについては新入生全員に実施し、教員の理解を深めた。 ・企業就労を希望する生徒を中心にTTAPを活用し、進路決定に大いに役立てた。1月に実施した公開研究会ではTTAPを活用した進路指導のケース報告をし、参加者に本校の進路指導の実践例を報告した。 ・全ての生徒が充実した社会生活を送れるように、就労準備チェック表や移行支援プロフィールを作成し、卒業後、進路先の定着が図れるようにした。	
目標②	教員の専門性の向上による教科、生徒指導の充実 ・OJTの推進による若手教諭の授業力の向上を図る。 ・近隣の特別支援学校との相互連携研修や、知的障害教育外部専門員の積極的な活用を進める。 ・人権尊重の実践を通して、教員や生徒・保護者の人権感覚を高めることで行動の変化につなげる。	・若手教員をはじめ中堅教員も対象に授業力及び専門性の向上を目的にOJTの推進を行った。授業観察や授業後の協議会は外部専門員の助言や付箋を活用し、指導の充実を図った。指導案作成や指導においてもアセスメントを重視し、指導の工夫に努めた。 ・小金井、石神井特別支援学校との連携による、教員相互派遣研修を実施した。研修後は小・中学部での障害特性や個に応じた指導、構造化等について研修報告を作成し、専門性の向上と高等部での実践に役立てた。・体罰防止、LGBT等、今日的な教育課題に対して研修をした。人権尊重の実践を積み重ね、組織全体の人権感覚を高めていく。	
目標③	生徒・保護者・教員が一丸となった「あいさつ」の推進 ・あいさつを大切にする教育を実践し、教員・保護者がモデルとなって社会性を育む。 ・生徒会を主体とした「あいさつ」運動を実施し、生徒の意識を高め社会性の向上や進路選択の一助とする。	・田無の約束である「正直な心、優しい心、つながる心、あいさつから」をキャッチフレーズにして3年が経過した。校門横にキャッチフレーズの横断幕も掲示し、日頃の本校の取組や姿勢等、地域等へのアピールも進んでいる。 ・今年度も生徒会による「あいさつ」運動を実施した。継続した取組により、生徒たちからの自発的なあいさつが増え、来校者からの評価の声も多く聞かれた。学校評価でも生徒自身によるあいさつへの意識も高まり、実習先や販路先からも高い評価も得られた。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	26年度		27年度		28年度		今年度		30年度	31年度	32年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	生徒・保護者の希望進路達成の向上。					100	88	100	96	100		
目標②	全教員のアセスメント(VinelandⅡ、T-TAP)活用方法研修の実施。(%)					100	100	100	100	100		
目標③	学校評価における「あいさつ」の取組みに関する肯定的評価(%)					90	90	95	96	100		



東京都立田無特別支援学校 学校紹介

正直な心、優しい心、つながる心、あいさつから
(勇気) (愛情) (信頼) (希望)
～自立と社会参加を目指して～



東京都立田無特別支援学校は知的障害のある生徒が自立と社会参加に向けて確かな力を身に付けるための学校として、平成2年4月に開校しました。現在校舎がある西東京市へは平成3年2月に移転し、以後「地域型特別支援学校」として地域の温かい見守りと励ましのなかで教育活動を進めてきました。
現在の通学区域は西東京市、小平市、小金井市及び武蔵野市の4市になります。これまでに1062名の生徒が本校を卒業し、企業や施設などで活躍しています。

本校の教育目標

- *自ら考えて行動する力と思いやりの心を育てる
- *社会生活に必要な基礎学力の定着を図る
- *体力の向上を図り、豊かな心を育む
- *働くために必要な知識・技能・態度・習慣を育てる

学級の編成及び生徒数 (平成29年4月1日現在)

学年	学級数	I 類型		II 類型		8学級	人数
		1学級	1学級	6学級	8学級		
1年生	3名	7名	45名	55名			
2年生	学級数	I 類型		II 類型	III 類型	8学級	人数
		1学級	1学級	4学級	2学級		
		3名	7名	30名	15名		55名
3年生	学級数	I 類型		II 類型	III 類型	8学級	人数
		1学級	1学級	4学級	2学級		
		3名	8名	32名	16名		59名

通学区域別生徒数 (平成29年4月1日現在)

地域	武蔵野市	小平市	小金井市	西東京市	その他	計
1年	10	6	23	15	1	55
2年	8	9	24	14	0	55
3年	15	7	18	19	0	59
計	33	22	65	48	1	169

★学習の様子



作業学習：食品加工



保健体育：長距離走記録会 (小金井公園)



音楽：太鼓演奏



作業学習：作業製品販売 (田無駅改札横スペース)



家庭：被服 (衣服のたため方)

★部活動・生徒会活動の取り組み

○球技部、陸上部、表現活動部、オセロ部の4部活動及び生徒会活動があり、生徒の心身の健全育成や卒業後の余暇活動の充実につながる指導を展開しています。



球技部 (障害者スポーツ大会)



陸上部 (はばたき陸上競技大会)



表現活動部 (総合文化祭)



オセロ部



都立田無高等学校との生徒会交流

★教育課程の類型化と進路指導

○目指す就労先を見据え、類型の目標達成を目指し、段階的、重層的に進路指導を行います。

